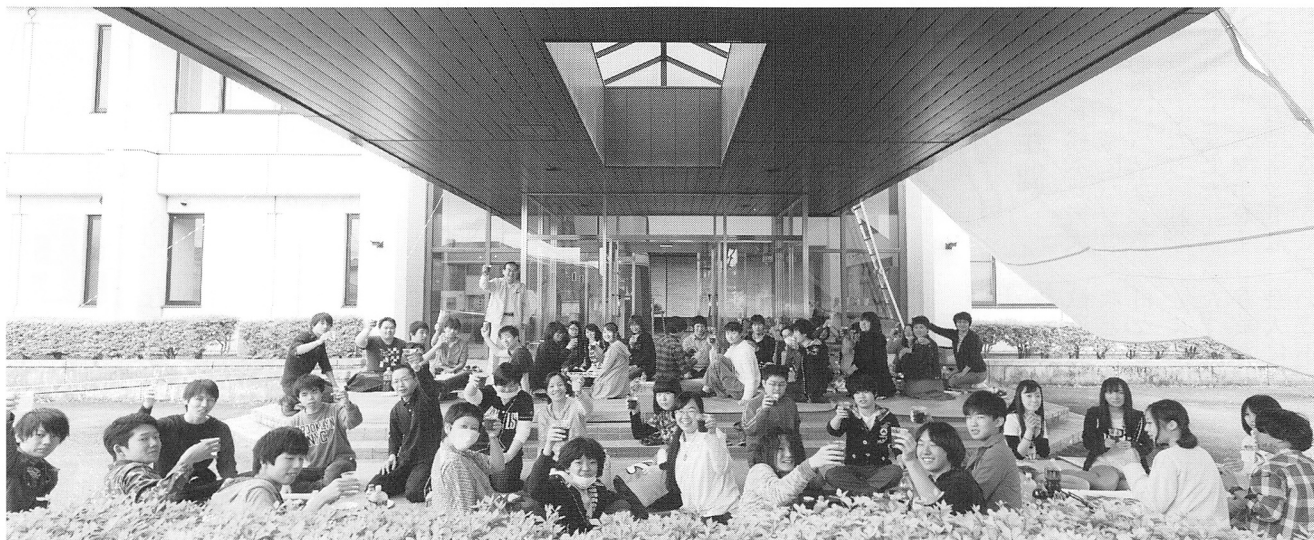


自らの仕事に自信と誇りを持って!



少子高齢化の進行やグローバル化に伴う国際競争の激化など、難しい問題はあるものの、昨年は、日本人の3年連続のノーベル賞受賞、スポーツ界でも日本選手が大活躍するなど明るい話題も多く、日本経済も緩やかに回復していると言われていています。将来の予測が不透明な時代ではありますが、社会に巣立つ皆さんには、常にチャレンジ精神を発揮し、自らの仕事に自信と誇りを持って、頑張ってもらいたいと願っています。今後のご健闘ご活躍を心から祈念申し上げます。

南向きの大きな窓

三十年の歴史を胸に秘めて!

学校長 坂巻道弘

本校は今年度創立三十周年を迎え、平成二十九年二月に記念式典を計画している。(原稿を書いている今はまだ式典の計画中です)三十年前を振り返るために、古いアルバムを開き、新築されたばかりの校舎の全景写真や、当時最新のデスクトップパソコンが並ぶ実習室で、多くの関係者が羨望の眼でディスプレイ(箱型のテレビ)を覗いている写真などを見ながら、開校当時の学校の様子を想像しているが、それにしても、アルバムに残るパソコンの写真を何冊か追って見ると、ディスプレイの形が数年毎に大きく進化するなど、周辺機器を含めた機種の変遷には、今更ながら隔世の感を感じている。

私が初めてパソコンを購入したのは、丁度今から二十年前で、買ってはみたものの、当然いろいろな機能を使うことはできず、ワープロの代わりに文章を作り、エクセルで簡単な表を作るだけの道具でしかなかったが、それでも会議などの資料がフロッピーにそのまま残せ、一部変更したり、新たな文章を付け加えただけで、次の会議資料が簡単に作成でき、何と都合のいい機械ができたものかと、感心していたことを思い出す。本校は、その十年も前にこの地域の情報教育の拠点として「飯田コンピュータ専門学校」として

設立し、多くの学生達が最先端の情報教育を学び、コンピュータ技術者として、この地域の企業で大活躍していたことを考えると、その役割の大きさと歴史の重みを改めて実感している。途中で新設したビジネス学科、医療事務学科を加えて本校で学んだ学生は、この三十年間で九百人を超えるが、それぞれが、日々進歩する最新の知識や技術の習得に励み、取得した様々な資格を活かして、地元企業で活躍していることを思うと、今年度卒業を迎える皆さんも、本校で二年間頑張った自信と誇りを持ち、常に未来に思いを馳せながら仕事に臨み、先輩諸氏に負けないよう、内定先企業で頑張りたいと願っている。

さて、リニア中央新幹線のトンネル工事が本格的に始まり、三遠南信自動車道も確実に工事が進んでいる。二〇二七年の開通時には、まさに長野県の玄関口となり、飯田下伊那地域の夜明けになることを、全ての住民が期待しているが、その頃、卒業される皆さんには、それぞれの企業の中堅社員として、大活躍してほしいと願っている。また、それぞれの企業が、新幹線や自動車道の開通の恩恵を得て、大きく発展していることを併せて願うところである。

卒業する皆さんの、今後のご健闘、ご活躍を心から祈念いたします。

学園生活の思い出

二年間を振り返って

金澤 理佐

この二年間は、楽しかったことや辛いことがたくさんあった、長いようであつという間の二年間でした。

私は、この二年間を通して、成長できたと感じることが二つあります。

まず一つ目は、パソコン教室です。私は、とても人見知りなことで苦手なので、グループのみなどやっていたりかとても不安でした。広報担当としてポスターを作る際、どうすれば誰にでも伝わるポスターが作れるのか、とても悩んでいました。ですが、グループのみんなと話し合いをしたことで、ポスターを完成させることができました。

このパソコン教室で、自分から話すことが出来たので、少し成長できたと思っています。このことを忘れないように、社会人になっても実践していきたいと思えます。

二つ目は、資格取得についてです。私は、元々覚えることが苦手なので、すぐに諦めてしまうことがありました。それでも、検定に合格するという目標に向かって勉強したから、合格することができたと思っています。もう少し勉強しておけば良かったと後悔しているものもありますが、残り少ない

学校生活の中で、少しでも多くの資格を取り、補えるように勉強を張りたく思います。

最後に、就職が決まったのは、学校の先生方や家族のおかげだと感謝しています。二年間本当にありがとうございました。



学生生活最後の二年間

鈴木 崇大

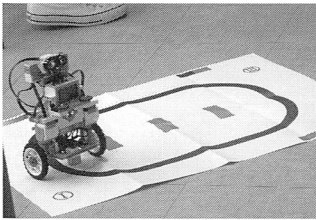
中学生の時、初めて家にパソコンが来てそれ以来毎日パソコンでネットサーフィンをしたり、独学でパソコンの勉強をしました。高校生になってからは、スマホを手に入れたことでゲームやネットなどいつでもどこでもできるように

なったので、パソコンを使う機会がほとんどありませんでしたが、将来はパソコンを使った仕事をしたいということで高校の先生にこの学校を紹介され、さらにプログラマーに興味があつたのでITスペシャリスト学科に入学しました。

去年入学した人は少なかったのに今年は多く、少し心配でしたがあつさり馴染むことができたのでよかったです。しかし生活リズムが大幅に変わってしまったので、慣れるのに大変でした。家から学校までは一時間ちよつとと遠く、前期は電車通学だったので時間に厳しい日々を送っていました。勉強の方は何とかやっています。資格はどれそんなものは取っていきましくなりましたが、ここでうれしかったのが、通学方法が電車ではなく車になったことでした。そのおかげで毎朝の時間に多少余裕が出来ました。

そんな日々を送っているうちにいつの間にか二年生になり、就活やパソコン教室、新入生

歓迎会の準備などで大変な日々を送ることにになりました。この一年が終われば社会人になるという不安が卒



業に近づくにつれて増してきましたが、親友と社会人について色々話したおかげで不安がなくなり、今は残りの日数を大事に過ごし、社会の一員としてしっかり働きたいと思っています。二年間本当にありがとうございました。

二年間という短い中で

千田 敦輝

二年間ということもあつて、やはりあつという間だったなと感じています。そんな短い学校生活の中で、様々な事がありました。

勉強はもちろんあつたのですが、そればかりではなく、新入生歓迎会やスポーツ大会など、学校の皆と交流を深める行事もあり、楽しむことができました。それよりも印象強かつたのが、やはり就職活動です。

就職活動なんてまだ先のことだと一年生の私は思っていました。が、その時期はあつという間に来ました。一年生の後期から準備をしていき、二年生になるといよいよ本格的に就職活動が始まりました。

私は、大それた夢は持っていないし、将来やりたいことも明確にはなっていない感でした。ただ、県外に出たいという思いは強くありました。しかし、この学校が地元就職に強いということもあり、卒業生の大半が地元就職だったので、詳細なデータや情報がなく一

から探すのが大変でした。でもそこは譲れず必死で県外の就職先を探しました。そんな活動の中で、やりたいことも明確になり、県外で自分のやりたいことができる会社に内定をいただくことができました。自分が県外に就職できるのかという不安が強かつたので、素直に安心しました。

短い二年間のなかで色々なことがありましたが、すべてが思い出、いい経験だと私は思っています。卒業が間近ではありますが、残り最後の学生生活を有意義に過ごしたいと思っています。そして卒業したらいよいよ就職です。いよいよ社会人です。一人暮らしというところもありますが、健康には気をつけて、精一杯頑張りたいと思います。



二年間を振り返って

松下 健志

高校で進路を決めるとき、私は進学か就職か悩んでいました。自分の好きな事がやりたいと思いい、飯田コアカレッジに進学しました。

私は人見知りなので、友達ができるかどうか不安でしたが、週一回のサークル活動に参加するうちに、自然と友達が増えました。他にも不安だなあと思った事がパソコン教室です。ここでも人見知りのせいで人にちゃんと教えられないか不安でした。声も小さかったのですが、何回も練習して先生からアドバイスをもらい、だんだんと自信がつき声も大きく出せるようになりました。しかし、いざパソコン教室本番になると緊張してしまい、早口になってしまいました。休憩中に受講者とコミュニケーションをとってからは、緊張もほぐれ、後半は落ち着いて話すことができました。無事に終えることができました。

二年になって就職活動が本格的になりました。学校でスーツの正しい着方やお辞儀の仕方、名刺の受け取り方などを事前に習ったので、企業訪問で相手に失礼のないようにしようと思いましたが、学校と違い間違っても誰も指摘してくれないから、正しく出来ていないか不安でした。企業訪問は基本一人です。私はいつも人に頼っているのですが、いざ一人になると何をしたいかわからなくなっていました。しかし、先生たちのサ

ポートによりなんとか就職活動ができ、内定をいただくことができました。

四月には社会人になります。相変わらず不安はいっぱいありますが、息抜きしながら頑張りたいと思っています。二年間ありがとうございました。

学校生活を振り返って

吉澤 知花

私の二年間の思い出は入学式で、すごく緊張していたのを思い出します。新しい学校生活が始まるという不安と友達が出来るかという不安でいっぱいでした。でも、入学式が終わってからはすぐに緊張がとけて安心しました。

新入生歓迎会ではボウリング大会と焼肉をしました。私は人見知りだったので最初はきまづかったのですが、ボウリングをやっていたうちに打ち解けていきました。焼肉ではみんなで外で食べたのでとても美味しかったです。



ITスペシャリストの授業では主にプログラム系の勉強をしていて、ですが、ついていくのに必死でした。授業についていけないか不安になった時もありましたが、勉強しているうちに内容も理解で

きるようになりまし。得意な教科もできたと思います。

一二年の時に学生主催のPC教室があり、初めて外部の人に教えました。教えることに慣れていなかったので上手く説明できなくて悔しかったです。

二年の時に特別授業で一週間、三次元CADを勉強しました。難しいところもあり大変でしたが、完成した時はすごく嬉しかったです。

そして就職では自分の行きたい企業の内定をもらえました。内定をもらってからは、卒業しても仕事に活かせるように勉強を頑張っています。

今は卒業に向けてグループで卒研を頑張っています。なかなかうまくいかないのが難航しています。最後まであきらめずに頑張りたいです。

二年間を振り返って

吉沢 花愛

入学してから二年間は長かったようであつという間でした。振り返ってみると楽しいこともつらいこともありました。

はじめは、たくさん教科書や聞いたことのない専門用語がたくさん授業に戸惑い、不安でいっぱいでした。しかし、友達と一緒に放課後の課題や検定試験の勉強をしたことで、苦手を勉強も頑張ることができました。

一年生最初のオリエンテーションでは、教室がとても静かで見

なが緊張している雰囲気でした。行事は新入生歓迎会、スポーツ大会などがありました。新入生歓迎会ではボウリング、焼肉をして先輩・後輩の交流ができました。スポーツ大会ではバレーボール、バトミントンをしました。スポーツ



大会を通してチームメイトと協力をして仲良くなることができました。また、広報委員として、先輩からいろいろとアドバイスをもらい、学校生活や行事のキャンパス通信を作成しました。

二年で就職活動が本格的に始まり、企業訪問や試験に行く人が出てきました。自分はどういう職種に就職したいという願望がなくて焦っていたのですが、先生に相談してサポートをしてもらったおかげで研修を終えて、内定をもらうことができました。就職活動を通して、働くことの大変さ、支えてくれた家族への感謝の気持ちなど、大切なことを改めて思うことができました。

今後はこの学校の経験や取得できた資格などを活かしていきたいように、頑張っていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

二年間を振り返って

清水 優輝也

この二年間を振り返るとあつという間の二年間でした。学校生活の面ではたくさんことを学び、新しい友達も増え、就職の面でも内定をいただきとても充実していたと思います。

まだ飯田コアカレッジに入学する前、早く就職したいという気持ちがありました。自分が何をやりたいのか、どんな仕事をしたのかハッキリしておらず悩んでいました。そんな時母親が「無理して今就職せず進学して考えてみたら？」と飯田コアカレッジを勧めてくれ、「こんな近くに専門学校があつたんだ」と思いました。それからオープンキャンパスに何度か参加し、飯田コアカレッジへ入学する決意をしました。地元で就職したかったので、地元就職を入れてという強みに惹かれました。

入学してすぐは、簿記、販売士など経験のない授業に苦戦していましたが、ほとんどの授業で資格取得が目標になっているので、ゴールが分かりやすく頑張れました。おかげで多くの検定に合格できました。

勉強以外のことでは、サークル活動やスポーツ大会を通じて友達と楽しい時間を過ごすことができました。サークル活動は毎週火曜日の放課後にあるので、積極的に参加しました。二年生になった時にはサークル協議委員を任せられ、サークル活動がより楽しくなりま

した。
二年間を通じて、社会へ出ていくための準備ができたと思えます。飯田コアカレッジで学んだことを今後の社会人生活で生かしていきたいです。

飯田コアカレッジでの二年間

下平 隼大

飯田コアカレッジでの二年間は、長いようでとてもあっという間の時間でした。

入学したばかりの頃は周りに知り合いもおらず、友達ができることも不安でしたが、クラスメイトはとてもいい人ばかりですぐに皆と仲良くなることができ、いままでの間とても楽しい時間を過ごすことができました。



授業で習うことは、ほとんど初めてのもので、ばかりで、最初は、ついでいくので精一杯でしたが、先生方の丁寧なご指導のおかげで、様々な資格試験に挑戦することができ、とても感謝しています。

さらに、二年生になると、いよいよ就活が始まりました。就活ではいろいろと悩むことも多く大変でしたが、先生方のサポートもあり、第一志望の内定をもらうことができました時はとても嬉しかったです。そして、飯田コアカレッジでの



二年間のなかでも特に印象に残っているのは、パソコン教室です。パソコン教室では、私達のチームは絵葉書教室を開催しましたが、チームの皆と上手にコミュニケーションを取りながら、何回もリハーサルを重ね、本番では多くの受講者の方々が訪れてくれて、とても素晴らしい教室を開催することができたと思っています。

社会人になってからは飯田コアカレッジで学んだことを活かして頑張っていきたいと思えます。二年間本当に楽しかったです。ありがとうございました！

働き式年間

関島 彰宏

長かったようであっという間の式年間でした。思い返せばつらいことや楽しいことが沢山ありました。

パソコン教室ではクラスメイトが団結し、今まで以上に自分たちの潜在能力を引き出すことができ、感動的でした。受講者に対してどうしたら理解をもらえるかなど、みんなで知恵を出し合いパソコン教室を成功させました。今後はサービス業に就職し、更に上を目指すために努力をしようと思っております。お客様の立場に立ち、どのようにしたら満足してもらえ

か喜んでもらえるかをしっかりと考え、社会に貢献していきたいと思えます。
人間は生まれながらにして平等と本や書籍などに書いてあります。富や名声、裕福な人がいれば今にも餓死してしまう。ただ、皆平等に与えられているものもあります。それは時間と命です。命は儂く燃え尽き、時間はお金をどんなに出しても買うことができません。一分一秒を無駄に過ごさないようにしましょう。
私は式年間の中で人生は一度きり、やり直しがきかないことを身に染みて感じました。日本の社会はレール社会で、脱線したらそこで終焉。元に戻るには至難の業で、敗者復活など存在しません。選択は一度でも間違えると人生というレールから脱線します。脱線しても続けていかないといけないのが一生で一度きりの人生。
後悔をしないように正しい決断を下し唯一無二の人生にしましょう。

二年間を振り返って

淵田 隆一

思い返せば、高校時代にやりたことが漠然としている中で、パソコンに関する専門的知識を身に付けてから就職しようと思いい、この学校に入学しました。

入学当初は、自分は何がやりたいのか、どんな仕事に就きたいのか全く決まっておらず、不安が多かったことを思い出します。しかし、就職活動を通して、少しずつ

明確になっていき、いまだに漠然としている部分もありますが、これはやりたいというものに辿り着くことができ、目標を持つことが出来ました。授業では、資格取得に向けた勉強が多く、パソコンに関する資格をはじめ、簿記など様々な資格を取得することができました。



普段は試験勉強、就職活動に追われる日々でしたが、夏と秋に行われるスポーツ大会では、先輩、後輩と交流を図りながら楽しむことが出来ました。

二年次は会長を務めることとなり、その活動の中で、コミュニケーション能力を養い、責任を持つて物事をやり遂げることが出来るようになってきました。

授業の一環として行われた学生主催のパソコン教室では講師を務め、その経験から年代などにより人それぞれ捉え方が違うことを知ると同時に、教えることの難しさ、伝わらないと意味がないことを実感しました。

また、アルバイトを通して、挨拶など礼儀の大切さだけでなく、相手の求めていることを考えながら不明な点はすぐに確認して効率よく仕事を進めること、良好な人間関係を築くことの大切さを学びました。

これらの経験や学んだことを活かし、人との繋がりを大切にして、人に必要とされる人間になりたいと思っております。

卒業

増田 花純

この学校に入学したのは、高校卒業後から就きたい仕事が決まらず悩んでいた私に、父親が勧めてくれたことがきっかけです。

元々学校があまり好きではなく、人付き合いも苦手な私は、学校に馴染めるのか、勉強についていけないのかと不安がありました。

実際に勉強は難しく、課題の量が多い教科もあり、頭に中々入らず苦労しました。人生で一度も検定を受けたことがない私は、この調子で資格が取れるのかと悩む時期もありましたが、親身に教えてくれる先生や放課後の自主勉などもあり、多くの資格を取得することが出来ました。

学校生活は、新入生歓迎会やスポーツ大会、授業でのグループワークなどで、話す機会がなかった人とも話すようになり、友達もでき楽しく過ごせました。

就職活動では、ビジネスマナーなど就職に必要なことを色々学びました。初めての合同説明会は、緊張からな



なかなか企業ブースへ足が進まず、企業への電話もとても緊張したのを覚えています。当初は就きたい仕事もなかったのですが、授業でCADの楽しさを知ったことで、製造系の仕事に興味を持って就活を進めることができました。三和ロボティクスさんの技術の高さに惹かれて採用試験を受け、内定を頂くことができました。

私は自覚がありませんが、この二年間で資格取得や学校生活を通して、家族や先生に「成長した」と言ってもらえたのは嬉しかったです。社会人になることに不安はありませんが、学校で学んだことを活かしたいと思えます。二年間本当にお世話になりました。

二年間奮闘記

森本 拓真

私は、高校時代からパソコンに触れる機会が多く、そのことが活かせるようなパソコンを使った管理系の仕事に就きたいと考えていました。そのためにも、もっと専門的な知識や技能を身に付けることが大事だと考え、地元就職にも強い飯田コアカレッジに入学することにしました。

コアカレッジでは、専門的な教科のほかに、社会で大切なビジネスマナーについて教わる時間もあり、働く前に必要なマナーを身に付けることができました。

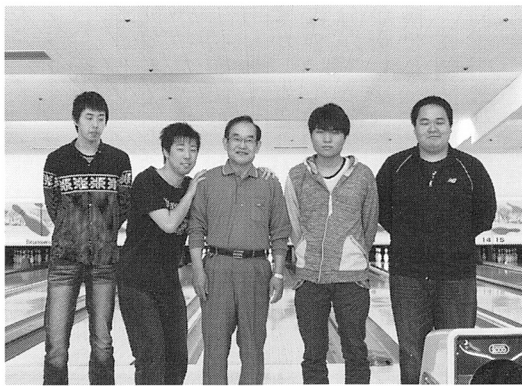
少人数のクラスなので先生との距離が近く、わからない所などすぐ聞くことができ、学びやすい環境で勉強をすることができました。

た。

資格取得を推している学校で、色々な資格に挑戦できる機会があり、ほとんどが授業を受けている中で取得することが出来ます。少なかった資格の数も、十個以上に増やすことができました。

自治会では副会長を務めました。今までこのような役をやったことがなかったので、最後にいい経験をする事ができました。

丁寧に教えてくれた専門教科の先生方や、就職活動をサポートしていただいた先生方にはとても感謝



謝しています。また、気の合うクラスの仲間がいたから毎日楽しく過ごすことができたと思っております。クラスの仲間にも感謝しています。

この学校で学んだ多くのことを、次は仕事をする中で発揮していきたい、学生ではなく社会人として大きく成長していきたいと考えています。

二年間の思い出

井坪 安里紗

入学式に初めて校歌を歌ってから、もう二年が経とうとしています。振り返ると色々あったなあ〜と懐かしく感じました。

新入生歓迎会はボウリングと焼き肉をしました。焼き肉の時に先輩から声をかけてもらったのがうれしかったことを覚えています。私は広報委員になったので新入生歓迎会が初めての仕事になりました。広報の先輩はフレンドリーで和気あいあいと活動していました。

授業が始まった頃は、専門用語を見たり聞いたりしているうちに頭の中が混乱しましたが、段々と覚えることができ、自分が苦手な科目も諦めずに最後まで取り組むことができるようになりました。特に大変だったのが介護職員初任者研修で、放課後から夜にかけての長期間学習は、量も多く、覚えることがたくさんあり苦労しました。いざ試験になると今まで覚えたことを忘れてしまい、一回目の試験は落ちてしまいました。その後合格を目指して復習したり、先生にわからない所を教えてもらうなどして、再度受験し、無事に合格する事ができ嬉しかったです。



就職活動では、私は入学前から

福祉施設に就職したいと考えていたので、色々な施設を訪問して採用試験も受けましたが、最初は準備不足で不合格でした。その教訓を活かして面接の練習や準備に力を入れ、無事に内定をいただくことができました。安心してました。

この二年間はつらいことや大変なこともありましたが、充実した学校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

学校生活

窪田 あさか

幼い頃から病院に行く機会が多かった私は、病院で働く人に憧れ、病院に勤めたいと考えていました。しかし、高校で進路を決めるとき早く社会に出たい思いと、反抗期だったこともあり、進学してみたら？という周りの意見を押し切り就職しようと思っていました。そんなときに坂巻校長先生に就職セミナーで再会し、お話を伺ううちに進学を考えるようになりました。家から通えて、憧れの病院で働く知識が身につくことから、飯田コアカレッジへの進学を決めました。

入学してすぐに友達が出来ました。前歯のあの子です。ここちやんとです。ここちやんのおかげで毎日楽しくて、憂鬱な授業も楽しく受けることができました。二年間の学校生活を思い返すと、すべての思い出にここちやんがいます。しばらくして、はるちゃんとも仲良くなりました。常に騒がしいうちらとは違い、大人しいは

るちゃん。いつも笑いながら優しく見守ってくれてありがとう。二人には本当に感謝しています。苦しいことも辛いことも乗り越えられたのは、二人がいてくれたからです。沢山の思い出をありがとう。大好きだに。これからもずっとよろしくね。

資格の取得や実習、就活で思うようにいかず苦しい思いもたくさん努力しましたが、自分なりに精一杯と思っています。志望していた病院の内定をいただくことが出来たのも、支えてくれた家族や先生方、ここはるがいてくれたからです。本当にお世話になりました。これからもよろしくお願ひします。



Best Friend

清水 こころ

私の二年間の思い出は、資格をとれたこと、病院・薬局実習をさせていただいたことなどとても良い経験をさせていただきました。一番の思い出は良き友人に出会えたことです。

飯田コアカレッジの入学式に出席した時、友達ができるか不安でした。しかし、名簿が近い、同じ学科の子と仲良くなることができました。その子は、同じ学科ということもあり受ける試験も同じ、授業も同じで、教えあい、一緒に悩み、いい勉強仲間でした。私のくだらない話に最後まで付き合ってくれて、お笑い芸人の真似も一緒にやってくれて、うれしいことがあると一緒に喜び、悩みがあるときと真剣に相談に乗ってくれる優しい友人です。

お互い似たような性格で話していかないといけない、騒ぐの大好き、楽しいことが大好き、フアッション大好き、バカ大好き。よくそれぞれの顔の特徴を言い合っただけあってたりしていましたがそれもいい思い出です。この友人がいなかったら、私は学校をやめていたかもしれません。

飯田コアカレッジのオープンキャンパスで出会ったときは、こんなに仲良くなると思っていませんでした。尊敬でき、自慢のできる最高の友人、出会えてよかったと思っています。卒業しても支えあい、笑いを忘れず、お互い刺激しあえる存在でいたいです。

卒業を迎え、飯田コアカレッジで学んだこと、親友から学んだことを生かし、立派な社会人になるよう努力していきたいです。

二年間の思い出

宮澤 はるか

私は高校で進路に迷っている時にオープンキャンパスに参加し、

元々好きだったパソコンや自分のやりたいことができると思い、この学校へ入学しました。入学式のとき、新入生が思っていたよりも多くて、当初はとても緊張してました。しかし、同じ学科のあさかちゃんところちゃんが昼食を誘ってくれたり、よく話しかけてくれて、緊張もなくなり、楽しい二年間を過ごすことができました。

スポーツサークルやスポーツ大会、新入生歓迎会などの行事で、学年関係なく話す機会ができ、雰囲気もよくなり、この学年でよかったと感じています。

授業では、初めて習うものもあり、難しいことばかりでした。ですが、好きなパソコンや医療事務について勉強することができ、自分ができるようになっていくことが嬉しかったです。たくさんの資格をとることができました。

就職活動は、就職セミナーや合同説明会などで、実際に企業の方と会ってお話を聞く機会があり、ビジネススマナーや就職に必要なことなどを身に付けることができました。企業の方の生の声を聞くことができました。また、病院実習、薬局実習では実際に病院や薬局に行き、来局された方への応対や資料整理、職場の雰囲気など、学校では学ぶことができないことを間近で体験することができ、貴重な経験になりました。

卒業にあたり、一緒にいてくれた友達、授業や就職活動を応援してくださった先生方に感謝しています。ありがとうございました。

1丁医療事務学科

一年 林 沙菜



二年生 のみなさん、ご卒業おめでとうございます

一年という短い間でしたが、色々なところでお世話になりました。とても感謝しています。

新入生歓迎会では、緊張してなかなか話せない時に先輩方から話しかけてくださり、とても嬉しかったのを覚えています。いろいろな話題をふってください、緊張がほぐれ楽しい時間を過ごせました。

祝1丁卒業

1丁活躍をお祈りします。

1丁スペシャリスト学科

一年 渡邊 日和



二年生 の皆さん、ご卒業おめでとうございます

一年間という短い間で、皆さんと交流する機会もなかなかありませんでしたが、スポーツ大会やグループワークなどお世話になりました。

皆さんの賑やかな空気はとても楽しそう、うらやましいと思っで見ました。日々の掃除の仕方も、先輩方が

した。

私はサークルに入っていたので、サークルの先輩方と話す機会が多くありました。初めのころは、やはり緊張してしまっただけで、なにか楽しむことができませんでした。けれど、今日はなにをやるかなど一年生にも気を使っていたので、サークルを盛り上げていくために毎週火曜日がとても楽しみました。サークルの後もたくさんお話しができて、楽しかったです。

また、一緒にご飯に行く機会もあり、授業のことや趣味のお話などたくさんすることができ、いい思い出になりました。サークル活動以外でも、広報の

先輩方とも話す機会が多くありました。写真の加工の仕方などを教えていただき、感謝しています。先輩方に教えていただいたように、次の一年生に引き継いでいきたいです。

この一年間で、先輩方から多くのことを学ぶことができました。楽しむときは思いっきり楽しんで、真面目な時は真剣に取り組み姿はかっこいいと思います。そんな先輩方を見習って、私達も来年の一年生の見本になれるよう頑張ります。

社会人になっても頑張ってください。応援しています。

丁寧に教えてくださり、とても頼りになりました。また、私は広報委員ですが、その委員会活動でも、画像や文章の編集の仕方などを教えてくださり、とてもお世話になりました。

新入生歓迎会の時のボウリングでは、グループの中でスペアやストライクが出たときに、ハイタッチをして皆で喜ぶ空気がとても楽しく、緊張がほぐれたのを今でも覚えています。ボウリングの後の焼き肉でも、グループの皆にお肉や野菜がいきわたるように気を遣っていたら、自分もこういうことができるようになりたいと感じました。また、グループワーク

トレーニングでは、先輩方と交流することで新たな発見をすることができ、とても勉強になりました。スポーツ大会で学年の壁を越えて楽しむことができたのも、皆さんのおかげです。

もう二年生の皆さんと会う機会がなくなってしまうのは寂しいことですが、二年生のみなさんが私たちにしてくださったように、来年度入学してくる新入生に接してあげたいと思います。一年間、本当にありがとうございました。

最後になりましたが、四月から社会人となる皆様のご活躍を、心からお祈りしています。

●グループワークトレーニング 5月2日(月)

4月21日・5月2日、グループワークトレーニングが行われました。

このトレーニングは、社会人基礎力としての「チームで働く力」を意識する上で、グループワークに取り組みながら、互いに支えあい、成長しながら目的に向かっていく体験をしながら、身に付けていくものです。一回目はチーム作業の大切さと円滑に行うノウハウを知ること、二回目は自分の能力・特性を明確化し今後に生かすことをテーマに学習しました。一年生と二年生混合の8グループをつくり、アイスブレイクという簡単なゲームやクイズなどでウォーミングアップを行いました。

一回目は、各グループで情報交換しながら共通点を多く見つけて得点を競い合う共通点グランドスラム！ゲーム、「サンズイ」の漢字を多く書くサンズイテスト、グループで話し合ってそれぞれ発表する世界メルヘン大会！チーム作業をやりました。一回目のこともあって、最初は緊張することもありましたが、だんだん積極的に意見を出す人が多くより円滑にトレーニングが進みました。



二回目は学生のリクエストで前回と違うメンバーで行いました。今回はグループ内で自分はどんな人間なのかを相手にPRするために、自分の強みと弱みを「ネガポジまっぷ」に書き、それを参考に「自己PRまっぷ」を作成し発表しました。途中アイスブレイクでチーム対抗ランキングゲームをし、チームメイトと多くコミュニケーションをとることができました。最後には発表を終えたグループ内で感謝のメッセージを交換し合いました。これらを機にこれからの学校生活より楽しくしていきたいと思いました。

●校内就職ガイダンス 5月18日(水)

今年度第1回目の校内就職ガイダンスが行われました。今年は1日かけて行われ、午前は「いま企業で求められている人材と就職活動する上での心構え」のテーマで、多摩川マイクロテック株式会社の代表取締役社長 大久保茂様と総務人事部経理部課長 橋本俊之様、株式会社リンクスの代表取締役 新井一夫様にご講演をお願いしました。

多摩川マイクロテック株式会社様は、多摩川精機株式会社様の子会社で、自動車のセンサーや飛行機のモーターセンサーなどを製造されています。

社長が現在に至るまでの経歴を交えて、「人生の転換期に人から言われたことがきっかけになることもあるので、人との出会いを大切にしてほしい」「失敗を恐れずに何でもチャレンジしてほしい」などのお話していただきましたが、今就職をしている2年生にとってまさにその時期であり、心に響きました。

株式会社リンクス様は、行政システムのサポートを主にされている会社です。求めている人材の3つのポイントは、「責任を持って仕事をする」「嘘を言わないこと」「技術力や知識」で、実例を元にお話をしてくださいました。特にはじめの2つは、会社の信用にもかかわるので、常に責任を持って仕事に臨める社会人になると、身が引き締まりました。



企業講演

- ・企業概要
- ・企業が求める人材

午後からは卒業生の「就職活動体験談と現在の仕事、学生のうちに身につけておくこと」を全体で聞き、後半は卒業生と2年生の座談会が行われました。

4名の卒業生が後輩たちのために体験談などを話してくださいましたが、学校で学んでいることがどこでどう生きているのかが分かり、就職活動だけでなく、普段の学校生活や資格取得なども改めて頑張ろうと思えた時間になりました。

企業の方や先輩方のお話を参考に、2年生は内定に向けて、1年生は就職活動開始に向けて課題を見出せたので、今後の就職活動や学校生活に生かしていきたいです。

卒業生との座談会



●夏季スポーツ大会 6月24日(金)

夏季スポーツ大会が開催され、午前中にソフトバレーボール、午後はバドミントンをやりました。最初に準備運動として、全員でラジオ体操をやりました\(^▽\)/

午前中の試合は、みんな成功しても失敗しても声を掛け合い、とても良い雰囲気でした。

どの試合も、アタックの打ち合い等が多くあり、とても白熱していました。見ている人も、思わず歓声があがるような展開ばかりでした。男女、学年、関係なくとても楽しめた時間でした。

午後の部では、試合のほうも、サーブの順番など、わかりにくいところがありました。そこは個々で補い合いながらやっていました。試合ではない人も、声をかけて応援している姿が見られ良い時間になったと思います。全チームが試合だったので、自分、もしくは相手のチームの人が審判をしていましたが、不正もなく、公正な判定ができていたと思います。

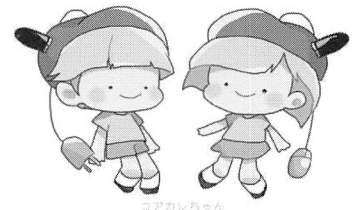
今回のチーム分けは、1年生、2年生、先生が混じったチームでしたが、各チーム声をかけあって、楽しくやっていたようでした。2年生がもう少しリーダーシップをとれるともっとよかったかなあ...(^皿^)

大会自体は、2年の体育祭実行委員がしっかり仕切ってくれたので、試合もスムーズに進み、最後は少し自由にスポーツを楽しむことができました♪

閉会式では、順位発表があり、順位に応じて全チームに景品が渡されました\(^o^)/

今回のスポーツ大会で1、2年生の交流が深まり、更に仲良くなった気がします。

これからの学校生活でも助け合いながら仲良くやっていきましょう！



コアカレちゃん

●学生パソコン教室 7月19日(火)

学生主催のパソコン教室が開催されました。

このところ暑い日が続いていますが、本日も冷房が効くか不安な中、40名の方が受講してくださいました。

学んでいるコンピュータの技術を実際に活用し、地域貢献の機会にしたいと、平成24年度の夏に初めて開講し、今回で8回目の開催となりました。受講してくださる方の中には、毎回楽しみにしてくださる方もいらっしゃいます。今回対応した2年生の大半は、1年の春休み一度経験しているので、前回の課題や先輩方の課題も踏まえて、準備を進めてきました。

はじめに全体で開講式を行ってから、各コースに分かれて受講していただきました。コースによって説明の声がうまく届かず、学生も反省していましたが、どのコースも楽しく受講していただけたことが嬉しく、励みになりました。

◆Aコース◆

『インターネット使い方を覚えよう』というテーマで、ウェブサイトやパソコンの機能を使った講座を行いました。パソコンの操作に慣れている方から慣れてない方と、様々の方が来てくださりましたが、わからない場合は手を挙げていただいて、アシスタントがすぐに対応をしながら、スムーズに進められるように工夫しました。

講座内容は、キーボードの説明やタイピングなどのパソコンの基本的な操作から、グーグルマップの使い方やネットショッピングやユーチューブについて説明しました。今回の講座は受講者の方々から好評で、特にグーグルマップでの航空写真では、「自宅や建物を普段見れない上空から見ることができて、おもしろかった」などといった感想をいただきました。



◆Bコース◆

『唯一無二の絵はがきを制作しよう』というテーマで、暑中見舞いの絵はがきを作る講座を行いました。

講座では、ほとんどのパソコンに購入時から入っているペイントというソフトを使用しました。最初は細かい操作が多く、理解しただけかどうか不安でしたが、講師は細かく丁寧な説明を心がけ、アシスタントも困っているところに駆け寄って対応するように気を配り、受講された方に満足していただきました。

インターネットを使う場面では、以前に全員が一斉に開いたらインターネットが応答せず、スムーズに進めないことがあったので、少々不安でしたが、今回は無事にインターネットを開くことができました。

講座の中で質問されることが多く、予想していなかった質問もあり、パソコンの基礎的なことでもうまく答えられないこともあり、考えながらしゃべるのはとても大変で難しかったですが、受講者の方から「教えてくれてどうもありがとう」とお礼を言っていた時は嬉しく、やりがいを感じることができました。



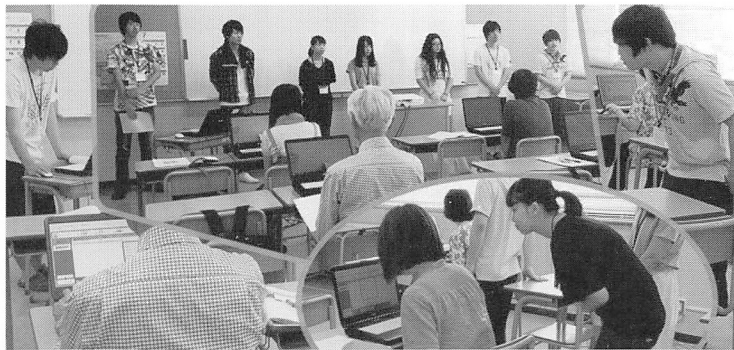
◆Cコース◆

『健康管理ソフトを使ってみよう講座』というテーマで、主に健康管理ソフトを使って血圧、目標体重、身長などを入力し、自分の健康を自分で管理するソフトの使い方を教える講座を行いました。

この講座は、以前に先輩達が行ったものを改良したもので、時間内に終わらなかったという反省を改善できるように準備を進めてきました。その結果、終了時間より早めに終わってしまい、もう少し時間配分を見直せばよかったと、悔いの残るかたちになってしまいました。

良かった点は、受講して下さった方が少なめだったことでもあります。困っている方がいればすぐに声をかけることができたことです。

至らない点はいくつかあったと思いますが、受講者の方が理解をしてくれてスムーズに進めることができました。



●卒業研究発表会 2月3日(金)

学生たちにとって2年間の集大成ともいえる卒業研究発表会が行われ、ITスペシャリスト学科とITビジネス学科の13名6組が、10月から取り組んできた研究の成果を発表しました。

【発表テーマ】

- ・ Accessを用いた名刺管理システム
- ・ 豊丘村商品券管理システム
- ・ 丘の上観光スポット等検索プログラム
- ・ VRを用いた仮想空間の開発
- ・ WordPressを用いた「関谷農園」Webサイト制作
- ・ Accessを用いた病院・薬局の検索システム

今年度は、リニア駅周辺の仮想空間の開発やWebサイトの制作など、多種多様なテーマの発表が行われました。また今回は、VRをはじめ検索システムの体験コーナーも用意して、実際に体験していただくこともできました。

発表会には、ご招待した2年生の内定先の方や出身校の先生、連携企業および自治体などの多くの方が来場してくださり、発表者も含めて総勢104名で会場が埋め尽くされました。発表をしている2年生はとても緊張していましたが、堂々と発表していました。

連携した企業や自治体の方からは、「実際の会社でも複数人で仕事をするので、グループでの研究を行うのは良いことだ」、「相手の要求・要望を聞いたり、使う側の立場に立ってプログラムを作るのは、仕事の上でも重要」、「作るだけではなく、使い始めてからどうするかを考えることも重要」などのコメントをいただきました。また、感想記入用紙には、感想だけでなく新たな提案や改善点などもたくさん頂戴し、とても励みになりました。

発表した皆さん本当にお疲れさまでした。そして、お忙しい中多くの方々にご臨席いただき、ありがとうございました。

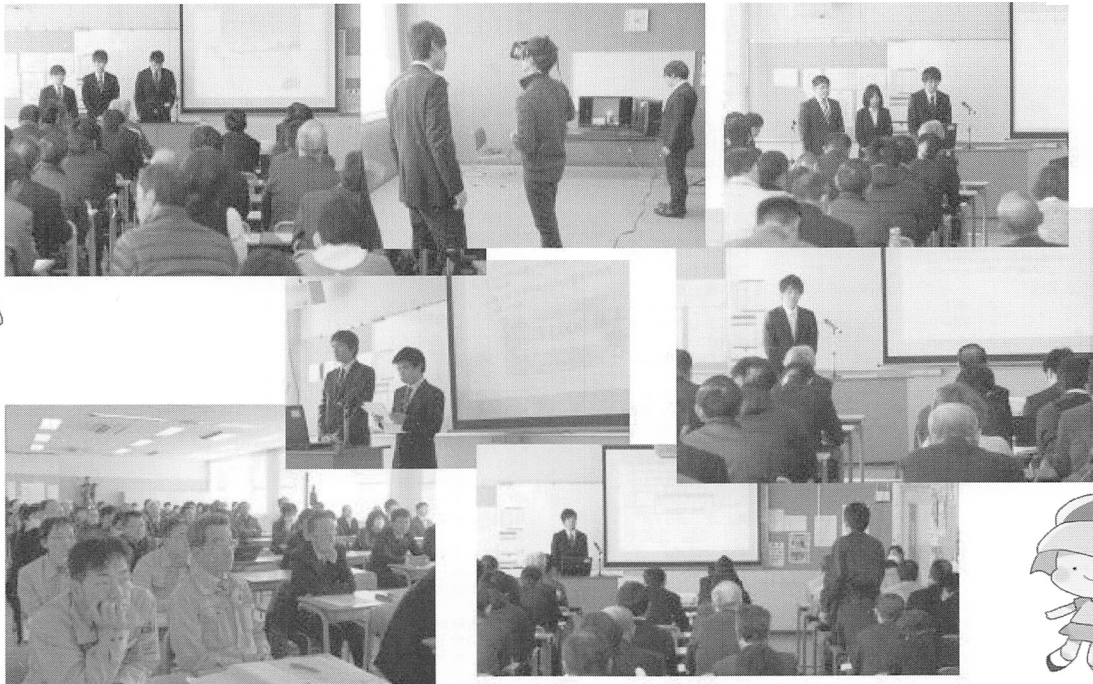
発表した2年生の感想です

●今回の卒業研究発表会には多くの方々に参加していただき、とても嬉しく思います。また、発表はとても緊張しましたが、チームの皆と協力してとてもいい発表ができ、本当に良かったです。

1年生の感想です

●今回の発表を見て、今自分達が勉強していることよりもレベルの高い研究に挑戦されていて、とても驚きました。授業で習ったことに加えて、独学でシステムを組まれている部分もあり、尊敬すると同時に、自分にはできるかどうか不安になりました。来年自分たちも同じことをするので、発表の仕方などはしっかり学ぶことができました。少しでも先輩に追いつけるように、これからの勉強をますます頑張りたいです。

●Accessなどのシステムを使った先輩方の発表をみて、短期間の中でここまですごいシステムを構築されていることにすごいと思いました。来年は私達の発表なので先輩方を参考にしたいと思っています。



ご卒業おめでとうございます。これから新たな生活が始まります。どんな状況でも前向きに、様々な事に果敢にチャレンジしてください。その積み重ねが自信と勇気を育む力に繋がると信じて、大いに飛躍されることを期待しております。

ご卒業おめでとうございます。リニア中央新幹線・三遠南信自動車道路の開通をむかえる十年後、若きリーダーとして、地域経済の発展を担う人材として、ご活躍されたいことを期待しております。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。大きな夢と希望を抱いて、それぞれの道を強く歩んでいかれることを期待します。

ご卒業おめでとうございます。皆様が習得された知識と技術をそれぞれの分野で更に磨き上げ、ご活躍されることを、祈念申し上げます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。希望を目標として活躍してください。

ご卒業おめでとうございます。この日を迎えられることを心より喜び申し上げます。

ご卒業おめでとうございます。十年後のリニア中央新幹線開通に向け、この地域は大きな変貌を遂げようとしています。

ご卒業おめでとうございます。卒業おめでとうございます。皆様が、これまでこの学校で学んだことを糧に、これから社会の中で若い力を存分に

発揮され、地域に貢献頂くことを願っています。

ご卒業おめでとうございます。御卒業誠におめでとうございます。皆様の今後の御活躍を御祈念申し上げます。

ご卒業おめでとうございます。大きな夢や高い志を持ち、目標の実現に向けて挑戦し続けてください。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。卒業はゴールではなく新しい人生へのスタートです。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

もプライベートでも大いに活躍されることを期待します。

ご卒業おめでとうございます。御卒業を心からお喜び申し上げます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

活躍をお祈りいたします。

この度は御卒業おめでとうございます。今を精一杯生きる卒業にあたり贈ります。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。ご卒業おめでとうございます。

はばたけ未来へ



活躍 - 就職先 - 一覧

卒業時就職先 50音順

- 谷口醸造(株)
- 多摩川精工(株)
- 多摩川テクノクリエイション(株)
- 多摩川マイクロテック(株)
- 中央企画伊那事業所
- 中信電機(株)
- 中島新聞(株)
- 中島新聞飯田ホームニュース
- 中部コア(株)
- 中部興業(株)飯田営業所
- (財)中部公衆医学研究所
- 中部労働技能教育センター
- 塚田理研工業(株)
- 塚原産業(株)
- 津具屋製菓(株)
- 高屋(株)
- 信ツノダ
- 信TV-4
- 信データーラボ
- 信テクノシステムズ
- 信テック(株)
- 信ネットワーク(株)
- 信天恵製菓(株)
- 信電興社(株)
- 信電草(株)
- 信天龍
- 信農業協同組合連合会天龍社
- 信天竜畜産公社
- 信天竜水産(株)
- 日栄住設(株)
- 日栄ニチコン(株)
- 日幸電機(株)
- 日進精機(株)
- 日邦プレジジョン(株)
- 日本アドバンステクノロジー(株)
- 日本管理ラベル
- 日本システムエンジニアリング(株)
- 日本システムハウス(株)
- 日本ソフト開発(株)
- 日本電熱(株)
- 日本電話施設(株)
- 日本ハイコム(株)
- 日本P B X通信工業(株)
- 日本ラッド
- 日本連合警備(株)
- 信ネクスター アサヒ薬局
- 信ネットワークサプライ
- ハード技研工業(株)
- ハードケア古い風
- 信ハーモ
- 信ハイランドシステム
- 信バスカリヤ
- 信長谷川ふとん店
- 信八十二銀行
- 信八十二銀行諏訪センター
- 信花井精機
- 信羽生循環器科内科医院
- 信原鉄
- 信飯伊生コン(株)
- 信P A E
- 信ビジネス・ポイント(株)
- 信(医)ひまわり会前沢眼科
- 信平田商会
- 信神グランドホテル天心
- 信富士電機
- 信藤木
- 富士工業(株)
- 信藤田工業
- 信プロク(株)
- 信文吾林造園(株)
- 信平安堂
- 信平安堂
- 信平和精密
- 信ベルシャインニシザワ
- 信北国コンサル
- 信ホテルオオハシ
- 信ホテル吉野
- 信ホンダクリオ信州
- 信マイクロテック
- 信マイクロデバイス
- 信マイショップ
- 信マイナック
- 信マイハウス社湯多利の里伊那
- 信松川会館
- 信マツザワ
- 信松沢運送
- 信松田・南信(株)
- 信松本日産自動車
- 信マルイチ産商
- 信丸昌稲垣(株)
- 信マルタ
- 信丸大食品工業(株)
- 信丸西産業(株)
- 信丸日電機製作所
- 信マルヒ
- 信丸藤近藤商店
- 信丸宝計器
- 信マルマン(株)
- 信三笠エンジニアリング
- 信三笠設備(株)
- 信みくに工業
- 信三菱スペースソフトウェア(株)
- 三星ダイヤモンド工業(株)飯田工場
- 信南信州新聞社
- 信みなみ信州農業協同組合
- 信ミナミ通信工業(株)
- 信南電気設備
- 信ミヤウチ
- 信三處久
- 信村井工業(株)
- 信明治テクノサービス
- 信メイテック
- 信盟和産業(株)
- 信メガン
- 信メディセオ
- 信メディック
- 信メルクス(株)
- 信メンテナンス矢沢(株)
- 信モホーク
- 信森幸夫税理士事務所
- 信(一財)野外教育研究財団
- 信ヤマラウ
- 信山岸
- 信山田工業(株)
- 信(医)山方会 菅沼病院
- 信U T エイム(株)
- 信ユニバーサルソフトウェア(株)
- 信ユニプリント(株)
- 信輸入石油(株)
- 信養命酒製造(株)
- 信横河アイエムティー(株)
- 信横河アレジジョン(株)
- 信吉川建設(株)
- 信ヨシザワ印刷(株)
- 信リアルシステムエンジニアリング
- 信(医)栗山会 飯田病院
- 信龍共印刷(株)
- 信リンクス
- 信ルビコン(株)
- 信ルビコン電子(株)
- 信(株)嶺水
- 信(株)レットイ
- 信ロジテック(株)
- 信(株)ローソン飯田バイパス店
- 信ワールド証券(株)
- 信ワイド測量設計(株)
- 信W A K O 長野工場
- 信(株)綿藤
- 信綿半建材工業(株)
- 信綿半鋼材(株)
- 信綿半ホームエイド

平成28年度 各種資格・検定合格者

資格・検定名称	合格者氏名
情報検定 情報活用 1級	吉沢花愛、下平隼大、関島彰宏、大野敦祐、北原龍、渡邊日和、市瀬菜都紀、岩井美晴、片桐智乃、中川日向、橋爪夏津子、村松皐輝、矢澤穂乃歌
情報検定 情報活用 2級	窪田あさか、清水こころ、大野敦祐、金田竜也、北原龍、熊谷健太郎、林朋樹、渡邊日和、市瀬菜都紀、伊藤貴博、岩井美晴、片桐智乃、佐々木彩、中川日向、橋爪夏津子、村松皐輝、矢澤穂乃歌、吉地佑衣、林沙菜
情報検定 情報活用 3級	大野敦祐、片桐大貴、北原龍、渡邊日和、市瀬菜都紀、伊藤貴博、岩井美晴、片桐智乃、佐々木彩、橋爪夏津子、村松皐輝、矢澤穂乃歌、高橋葉瑠奈
C言語プログラミング能力認定試験 3級	金澤理佐、鈴木崇大、千田敦輝、松下健志、吉沢花愛
Webクリエイター能力認定試験 上級	千田敦輝、松下健志、清水優輝也、淵田隆一、森本拓真
Webクリエイター能力認定試験 初級	鈴木崇大、千田敦輝、松下健志、吉澤知花、吉沢花愛、木下智志、清水優輝也、下平隼大、関島彰宏、淵田隆一、増田花純、松田英樹、森本拓真
CAD利用技術者試験 2級	淵田隆一、岩井美晴、中川日向
硬筆書写技能検定 3級	吉澤知花、吉沢花愛、増田花純、熊谷健太郎、渡邊日和、市瀬菜都紀、岩井美晴、片桐智乃、中川日向、橋爪夏津子、矢澤穂乃歌、吉地佑衣、関島和貴、高橋葉瑠奈、林沙菜
秘書技能検定 2級	清水優輝也、淵田隆一、宮澤はるか
秘書技能検定 3級	清水優輝也、下平隼大、関島彰宏、淵田隆一、増田花純、松田英樹、森本拓真、井坪安里紗、窪田あさか、清水こころ、宮澤はるか
ビジネス能力検定ジョブパス 2級	清水優輝也、下平隼大、淵田隆一、増田花純、松田英樹、森本拓真、窪田あさか
ビジネス能力検定ジョブパス 3級	大野敦祐、金田竜也、北原龍、熊谷健太郎、渡邊日和、市瀬菜都紀、伊藤貴博、岩井美晴、片桐智乃、佐々木彩、中川日向、橋爪夏津子、村松皐輝、矢澤穂乃歌、吉地佑衣、関島和貴、高橋葉瑠奈、林沙菜
日商PC検定 文書作成 2級	千田敦輝、吉沢花愛、清水優輝也、関島彰宏、松田英樹、森本拓真、窪田あさか、清水こころ、宮澤はるか
日商PC検定 データ活用 2級	千田敦輝、吉沢花愛、清水優輝也、下平隼大、淵田隆一、増田花純、松田英樹、森本拓真、窪田あさか、清水こころ、宮澤はるか
日商PC検定 プレゼン資料作成 2級	関島彰宏、窪田あさか、清水こころ、大野敦祐、金田竜也、北原龍、熊谷健太郎、林朋樹、渡邊日和、市瀬菜都紀、伊藤貴博、岩井美晴、片桐智乃、佐々木彩、中川日向、橋爪夏津子、村松皐輝、矢澤穂乃歌、吉地佑衣、林沙菜
日商PCプロフェッショナル 認定	千田敦輝、吉沢花愛、清水優輝也、松田英樹、森本拓真、窪田あさか、清水こころ、宮澤はるか
日商簿記検定 3級	清水優輝也、淵田隆一、松田英樹、森本拓真、市瀬菜都紀、岩井美晴、中川日向、橋爪夏津子
リテールマーケティング(販売士)検定 2級	淵田隆一、増田花純
実用英語技能検定 3級	岩井美晴、中川日向、橋爪夏津子
日本語検定 3級	大野敦祐、片桐大貴、北原龍、熊谷健太郎、渡邊日和、市瀬菜都紀、岩井美晴、片桐智乃、中川日向、橋爪夏津子、矢澤穂乃歌、関島和貴、林沙菜
日本語検定 準3級	大野敦祐、金田竜也、熊谷健太郎、林朋樹、村松皐輝、矢澤穂乃歌、吉地佑衣
医療秘書技能検定 3級	窪田あさか
医科医療事務技能認定試験	窪田あさか
歯科医療事務技能認定試験	清水こころ、宮澤はるか
調剤事務技能認定試験	吉地佑衣、高橋葉瑠奈、林沙菜

介護職員初任者研修

平成29年度実施予定

第1期 5月13日(土)～8月10日(木)

(受付3月中旬～)

第2期 10月中旬～1月下旬(受付8月下旬～)

(原則毎週 火・木曜 18:00～21:00 土曜 9:00～17:00)

特徴・専門学校ならではの整った教育環境

- ・実践力が身につく充実した現場実習
- ・介護の現場で活躍中の信頼できる講師陣
- ・仕事を続けながら資格取得が可能

卒業される皆様には、本当にお世話になりました。UP-LEの原稿に目を通しながら皆様と楽しく過ごした日々を、懐かしく思い出しています。頑張ってきた知識や技術を仕事に活かし、また多くの方々から寄せられた、贈る言葉を胸に刻み、悔いのない人生を送られることを心からお祈り致します。学園に残る私達は、皆様の残された伝統を継承しながら、さらに活発な学園づくりを目指す所存です。

編集後記

職業実践専門課程の取り組み

当校のITスペシャリスト学科は、最新の実務の知識・技術・技能習得を目指し、地元企業と密接に連携した実践的な職業教育に取り組む専門学校として、平成27年2月に、「職業実践専門課程」として文科省から認定されました。現在、関連科目として「3次元CAD」「組込演習」「Android」の授業が展開され、就職後に当校で習得した知識と技術を活かせる取り組みを実践しています。

今年度は、ITビジネス学科とIT医療事務学科についても、この職業実践専門課程認定を申請しており、ITビジネス学科の地場産業を理解し、特産物の情報発信や販路について学ぶ「マネジメント」の科目では、複数の企業から派遣された講師によるリレー式の授業を導入し、将来地元で活躍できる「経営者理念を持った人材」の育成を目指しています。今年度後期は、生産現場の見学を通して生産工程を理解した上で、商品パッケージをデザインして、自分たちの手で販売する取り組みをしています。

また、IT医療事務学科では、飯田下伊那薬剤師会、飯田下伊那歯科医師会および地域医療機関と連携し、薬局実習や病院実習を通して、患者様との向き合い方など、多くのことを体験から学んでいます。すべての学科において産学連携を強化し、地元企業や自治体、医療機関にご協力をいただき、カリキュラムについてのアドバイスや就職のサポートなどが得られる職業実践専門課程は、地域の若者のキャリアアップを図るための役割を果たしています。